

平成27年度地域づくり人養成講座

研究員 秋山 元行

地域づくり人養成講座とは



（公財）えひめ地域政策研究センターが行っている事業のひとつに「地域づくり人養成講座」があります。講座の内容は、県内の地域づくり活動の更なる推進を目的に、受講生を募り、地域の実態に即した実践的な研修を通じ、地域づくりの担い手としてのスキル向上と将来にわたる幅広い地域づくりネットワークの構築を図り、各地域において活動の中心となる人材を養成するといったものです。今年度は、連続6回実施し、「持続的な地域活動のためのモデル」をテーマに各地域へ赴き、グループワークや現地活動者の講義を通じ、地域の現状に即した課題解決への道筋について学びました。受講生として、県庁職員、市町職員といった公務員、地域おこし協力隊員、会社員、大学生といった様々な方に参加していただいております。

全6回の講座について

各講座を振り返ってみますと、第1回講座では、講座全体の指導講師である愛媛大学社会連携推進機構の前田真教授よりワークショップの基礎を教えていただき、宇和島市蔀淵の企業組合こもねつと事務局長の清家氏からご講演をいただきました。現地研修の初回にあたる第2回講座では久万高原町に赴き、「遊食祭くまくるまるしえ（軽トラ市）」の見学、開催までの経緯等について教えていただき、久万農業公園アグリピアでは、久万高原町における農業の担い手育成・都市農村交流への取り組みについて教えていただきました。第3回講座では四国中央市に赴き、NPO法人いりこ倶楽部が開催し

ている「いりこ文化体験ツアー」の体験をしました。いりこ倶楽部の「無理をしない」「あせらず着実に」という理念・方針について印象に残った受講生が多かったように感じました。第4回講座は西予市城川町遊子川地区で、映画「食堂ゆすかわ」を鑑賞し、地区内を見て回り、遊子川もりあげ隊の活動、地区の抱える課題についてご講演いただきました。昼食、交流会には特産であるトマトを出していただきました。実は、昼食、交流会は各地域の特産を知り、感じることの出来る良い機会でもあります。現地研修の最後となる第5回講座は内子町で企業組合内子手しごとの会より、伝統工芸の確立、ドイツのローテンブルグとの交流をはじめとするまちづくりについてご講演いた

グループワークの様子

進を目的に、受講生を募り、地域の実態に即した実践的な研修を通じ、地域づくりの担い手としてのスキル向上と将来にわたる幅広い地域づくりネットワークの構築を図り、各地域において活動の中心となる人材を養成するといったものです。今年度は、連続6回実施し、「持続的な地域活動のためのモデル」をテーマに各地域へ赴き、グループワークや現地活動者の講義を通じ、地域の現状に即した課題解決への道筋について学びました。受講生として、県庁職員、市町職員といった公務員、地域おこし協力隊員、会社員、大学生といった様々な方に参加していただいております。



第2回 久万高原町



第3回 四国中央市



第4回 西予市城川町遊子川



第5回 内子町

できました。内子の見事な木工細工について時間を忘れて夢中になる受講生達の姿が非常に印象的でした。

各地で地域づくりに取り組まれている方から直接お話を聞ける機会は、受講生だけでなく私自身にとっても貴重な経験となりました。

現地講座では、毎回グループワークがありました。それは、午前中の現地視察、体験に加え、1時間程度の取り組みの講演を踏まえ、課題について解決案を考えていくというもので、最大2時間という短い時間の中で行うものでした。未熟ながら私自身の想いとして、受講生にとつて為になる事はもちろんですが、専門講師として参加いただいた方々にとつても講師を引き受けて良かったと思つてもらえればと思つていた中で、受講生のアイデアや思いが一杯詰まったグループワークの成果物である模造紙を専門講師の方に欲しいと言つてもらつた時は、本当に嬉しい気持ちになりました。ひとえに短い時間の中で、受講生の皆さんが一生懸命考え、意見をつなげ、ストーリー性を持たせ、結論に結び付けたグループワークの成果だと思えます。

第6回講座では、自主研究論文や現在の取り組み、地域づくりに対する抱負などについてスピーチを行つてもらいました。スピーチの制限時間を超過する人が出たり、質疑応答も活発に行われ、改めて受講生の皆さんの熱心さを感じる事が出来ました。

来年度にむけて

講座の担当になった当初は、地域づくり？講座開講の段取り？といった初めての事だらけであった為、一つ一つの事に右往左往しました。しかし、講座を含め、センターでの仕事を経験していくうちに、ここに行ったら面白いだろうな、こういう事を学んでもらいたいな、という事が自然に考えられるようになりました。もちろんセンター内、前田眞先生と

しっかりと話を行つてのものとなりますが、そういった自分の考えを含め、来年度の地域づくり人養成講座は変化を加えたという想いがあります。ただ、受講生、地域にとつて、参加して良かったと思える講座にしていきたいという想いは引き続き大切にしていきます。そんな平成28年度の内容については、えひめ地域政策研究センターのホームページで発表をします。ので、楽しみに待つていてください。最後に一生懸命学んでいただいた受講生の皆さん、いつも臨機応変にまもっていただいた前田眞先生、快く講師を引き受け、対応していただいた各地域の専門講師の皆さん、フォローしてくれたセンターの仲間のおかげで無事に全6回を終了することができました、本当にありがとうございます。来年度、受講を考えている皆さんはどうかよろしくお願ひします。



閉講式

講座日程

開講式&第1回(6月20日) 「持続的な地域活動のためのモデル～蔦淵の事例から～」 講師/企業組合こもねつと 事務局長 清家 裕二氏
第2回(7月26日) 「食と農での地域賑わいづくり」 講師/久万高原町商工会 経営指導員 渡辺 浩二氏
第3回(8月21日) 「いりこ文化体験ツアーによる地域情報発信」 講師/NPO法人いりこ倶楽部 山川 かずこ氏
第4回(9月26日) 「地域問題への取り組みと持続的な地域活動」 講師/遊子川もりあげ隊 事務局長 中井 圭介氏
第5回(10月23日) 「地域貢献と持続的な地域活動」 講師/企業組合内子手しことの会 代表理事 山本 勝美氏
第6回&閉講式(11月21日) 自主研究発表会 全講座の指導講師 愛媛大学社会連携推進機構 教授 前田 眞氏